



内野席約1万2千人、外野芝生席に約8千人が収容できる野球場には、大型映像設備（スコアボード）が設けられており、イベント時にも多様な映像を表示可能

きたぎんボールパーク いわて盛岡ボールパーク

野球をする人も、しない人もあらゆる世代の人が集うボールパーク
盛岡市の盛岡南公園内に、岩手県営野球場と盛岡市営野球場の後継施設として、2023年4月にきたぎんボールパークが誕生した。野球場は収容人数約2万人で、公認野球規則に対応した両翼約100mの人工芝グラウンド。また、敷地内には平面約50m×50mの屋内練習場があり、フットサルコート2面に対応。約275m²のトレーニングルームやボルダリングスペースも備えている。アマチュア野球からプロ野球まで、野球をする人もしない人も、あらゆる人が集まり、地域ににぎわいをもたらす「ボールパーク」をめざしている。

運営に携わる盛岡南ボールパーク株式会社の場長 佐藤 学氏は「ここは、盛岡南公園内の施設なので、一年を通して幅広い人たちに開放するように運営している。野球場はプロ野球も開催される公式球場で、全国高等学校野球選手権の岩手県決勝大会の舞台でもある。また、スコアボードには映像も放映できるので、コンサートや地域の祭りにも利用してもらいたい。野球場の周囲には、1周約570mのランニング・ウォーキングコースも設けている。さらに、屋内練習場は団体だけでなく個人利用も可能。屋外で活動ができない厳冬期や雨天には、家族で体を動かすなど、幅広い人たちに使っていただきたい」と語る。



きたぎんボールパーク

所在地／岩手県盛岡市永井
事業主／盛岡市
連携協約／岩手県
管理会社／盛岡南ボールパーク株式会社
設計／環境デザイン研究所・清水建設・久慈設計 設計共同企業体
工事監理／環境デザイン研究所・久慈設計 工事監理共同企業体
建築工事／清水・菱和建設工事共同企業体
オープン／2023年4月



LED表示面約6.5m×22mのスコアボード



映像を見ながらコンテンツが操作できる制御用タブレット



屋内練習場の休憩スペースの壁面に設けられたボルダリングスペースを照射するスポットライト



人工芝の屋内練習場に設置された高天井用LED照明器具

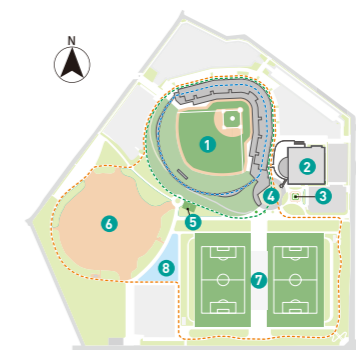


キッススタジアム前に設置されたソーラー街路灯



1周約570mのランニング・ウォーキングコースの壁面に設けられたスポットライト

盛岡南公園



- ① 野球場
 - ② 屋内練習場
 - ③ キッススタジアム
 - ④ イベント広場
 - ⑤ かべあて広場
 - ⑥ 多目的広場
 - ⑦ 球技場
 - ⑧ スケートボードパーク
- ランニングコース
 Aコース 約1,550m
 Bコース 約700m
 Cコース 約570m
- きたぎんボールパーク ①～⑧

主な納入設備

- スコアボード ● 高天井用LED照明器具 ● LEDベース照明 ● LEDスポットライト ● LED街路灯
- 照明制御システム ● 統合監視システム ● 非常用放送設備 ● ITV設備 ● 設備時計